

1 平成20年度2月補正予算(案)について

今回の補正予算は、現下の厳しい経済雇用情勢に鑑み、国の「生活防衛のための緊急対策」に積極的に呼応するとともに、併せて今後の歳入歳出について現段階における見込みにより精査を行い、特に次の点に留意して編成したものである。

国の交付金を活用し、ふるさと雇用再生特別基金など6基金を造成・積立てするとともに、県内経済の活性化に資するため、公共事業及び県単公共事業を追加することとした。

なお、平成21年度当初予算における財源確保のため、財政調整基金の取り崩しを一部取り止めることとした。

一般会計歳入歳出予算補正の内訳

1 補正額	66 億	3,806 万円	
うち通常分	129 億	3,237 万円	
うち経済対策分	195 億	7,043 万円	
2 補正後累計	7,711 億	9,209 万円	
【19年度2月補正後予算額	7,630 億	5,492 万円	比 101.1%】
3 補正の財源			
(1) 県 税	145 億円		
(2) 地方消費税清算金	3 億	4,300 万円	
(3) 地方特例交付金	17 億	7,087 万円	
(4) 地方交付税	35 億	9,475 万円	
(5) 国庫支出金	153 億	684 万円	
(6) 繰入金	27 億	5,913 万円	
(7) 繰越金	22 億	3,039 万円	
(8) 県 債	15 億	1,600 万円	
(9) その他の特定財源	33 億	5,092 万円	
20年度末県債残高見込み	9,890 億	5,774 万円	
4 歳出の主な内容			
・職員費		4,660 百万円	
・退職手当		838 百万円	
・税交付金等		282 百万円	
・基金積立金		20,927 百万円	
・県単補助金		780 百万円	
・県単貸付金		421 百万円	
・公共事業費		1,436 百万円	
・建設事業費		1,703 百万円	
・災害復旧事業費		2,121 百万円	など